

群馬の埴輪年表

年代	埴輪の種類・出土した埴輪	代表的な古墳
4世紀	ていぶせんこうつぼ 底部穿孔壺 底に穴を開けた壺形の土器で、埴輪の起源といわれています	前橋八幡山
5世紀	器財	白石稲荷山(藤岡市)
	家形	太田天神山
6世紀	椅子	ほろたほちまんづが保渡田八幡塚(高崎市)
	動物人物	ななこしやま七裏山(藤岡市)
7世紀	前方後円墳が造られなくなり、埴輪も立てられなくなりました	ほうとうざん 宝塔山(前橋市)

\* 東京国立博物館所蔵、Image:TNM Image Archives \*\* 国(文化庁)保管

県内で出土したえりすぐりの埴輪は「群馬 HANI-1 グランプリ」ホームページ(右図)から見るができます



- 群馬の埴輪の特徴**
- ①唯一の国宝群馬にあり!  
埴輪で唯一の国宝・埴輪武装男子立像をはじめ、国宝や国重要文化財に指定されている埴輪の45%が本県から出土しています。
  - ②群馬といえば馬!  
本県から出土した動物埴輪の9割以上は馬です。当時、馬は財力や権威の象徴とされ、上毛野国では盛んに生産されていました。
  - ③バリエーションが豊富!  
畿内で埴輪の生産が次第に減った6世紀中頃以降も、上毛野国では弓や矛、帽子など多様な形の埴輪が作られ続けました。



埴輪をもっと楽しむために

埴輪の見方・楽しみ方について、県埋蔵文化財調査事業団の新倉専門官・普及課長に伺いました。



新倉明彦さん

完成度の高い群馬の埴輪

「当事業団では、道路建設などに伴う発掘調査によって発見された文化財の発掘・復元・保存や県民への情報発信などを行っています。本県から出土した埴輪は、むらなく堅く焼けていて、高い技術で作られていたことを実感します。また焼

古代人の思いを読み取る

「埴輪を見るときは、作った人が何を表現し、伝えたかったのかを読み取ろうとすると、もっと楽しむことができます」といいます。例えば、簡略化された脚と比べて、上半身の服装や装飾品などが細かく表現されていれば、その部分を強調したかったのかもしれない。埴輪の近くに寄っているいろいろな角度からよく見ることで、新しい発見があると思います。『群馬 HANI-1 グランプリ』などをきっかけに、気になる埴輪が見つかった人には、ぜひ実物を見てさらに興味を膨らませてほしいです」

「群馬古墳フェスタ」に行こう!

☎は申込先、☎は問い合わせ先、✉はEメールアドレスです

◆東国文化シンポジウム

- 期日・時間 10月13日(土) 午後1時30分~4時
- 会場 県立高崎産業技術専門学校(高崎市山名町)
- 内容
  - 基調講演
    - ・演題 畿内における古墳の展開とその背景
    - ・講師 白石太一郎(大阪府立近つ飛鳥博物館名誉館長)
  - パネルディスカッション「古墳からみた畿内と東国」
- 定員 300人(先着順) ※申し込み状況はお問い合わせください
- 申込期限 10月12日(金)
- 申し込み方法 ファクス、Eメールまたはぐんま電子申請受付システム。代表者の氏名・電話番号、参加人数を記入してください

◆古墳イベント

- 期日・時間 10月14日(日) 午前10時~午後3時
- 会場 藤岡歴史館(藤岡市白石)、毛野国白石丘陵公園(藤岡市三ツ木)
- 内容 専門家の解説付き古墳巡り、藤岡歴史館バックヤードツアー、歴史体験ブース(古代衣装体験、勾玉・埴輪作り体験、熱気球体験など)、ステージイベント、「群馬HANI-1グランプリ」結果発表(正午~)など
- 費用 無料 ※一部、費用がかかるものもあります
- 申し込み方法 当日、直接会場にお越しください

「群馬 HANI-1 グランプリ」結果発表

上位10体の埴輪は、当日公開する動画に出演し、オリジナルソングに合わせて踊ります。「笑う埴輪」がトップを守りセンターで踊るのか、他の埴輪の逆転は?

中間発表の順位(8月17日現在)

第1位	第2位	第3位
No.26 笑う埴輪 2,539票 下毛田遺跡(藤岡市)出土	No.57 ぐんまちゃん埴輪 1,957票 白藤V-4号墳(前橋市)出土	No.50 馬に乗る人 1,501票 太田市高林町出土
「笑っている顔がキュート。いやされるー。」など	「頑張れ! 古代ぐんまちゃん!」など	「人、小さすぎ…」など

☎・☎ 県庁文化振興課東国文化推進室  
(☎・✉下記) bunshinka@pref.gunma.lg.jp  
※イベントの内容など詳しくは、右図からご覧ください

